

現行と再編案の比較表

	現行	再編案
便数	中央幹線 9便 (土日祝6便) 北東部支線 9便 (土日祝5便) 西部支線 8便 (土日祝7便)	中央幹線 10便 (土日祝6便) 南部支線 7便 (土日祝5便) 北部支線 5便 (土日祝4便)
運行時間	中央幹線 7 : 00 ~ 18 : 39 北東部支線 7 : 14 ~ 19 : 44 西部支線 8 : 40 ~ 17 : 55	中央幹線 7 : 00 ~ 19 : 19 南部支線 7 : 45 ~ 18 : 38 北部支線 8 : 20 ~ 17 : 06
1便当たりの運行時間	中央幹線 86分 北東部支線 80分 西部支線 52分	中央幹線 87分 南部支線 68分 ~ 79分 北部支線 76分

現行と再編案の変更点

路線名	変更内容
中央幹線	<ul style="list-style-type: none"> ・近鉄高田駅利用の需要が年々増加しているため、現在の9便から1便増加し、運行時間を延長します。 ・第7便近鉄高田駅16：00発の便から国保中央病院への需要がほとんど無いことから、はしお元気村で折り返します。 ・第8便近鉄高田駅17：00発の便からはしお元気村への需要がほとんど無いことから、中央公民館で折り返します。 ・現在、北東部支線の第9便近鉄高田駅19：10発の需要が高いため、より多くの方が快適に利用できるよう、中央幹線の最終便の運行時間を延長し、近鉄高田駅19：00発の便を運行します。 ・パターンダイヤの導入（第3便から第10便まで）します。
南部支線 (北東部支線から名称変更)	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の北東部支線の第1便の利用が著しく低く、1便当たりの乗車人員が0.5人であるため、廃止します。 ・住民需要に沿った運行を実施するため、近鉄高田駅への接続は朝夕の第1, 2, 6, 7便のみとし、それ以外の便は、町内及びコープなんごうのみの運行になります。 ・第2便広陵町役場10：01着で中央幹線第4便広陵町役場10：13発に乗り換えると国保中央病院の受付時間に間に合います。 ・現在の北東部支線の第9便近鉄高田駅19：10発の需要が高いため、より多くの方が快適に利用できるよう、19時台の運行は中央幹線に対応し、南部支線の最終便は近鉄高田駅17：30発とします。
北部支線 (西部支線から名称変更)	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の西部支線の第8便の利用が著しく低く、1便当たりの乗車人員が0.9人であるため、廃止します。 ・路線が長大化し、1便当たりの運行時間が52分から76分となったことから、運行できる便数が限られ、一部減便することとなりました。 ・第2便はしお元気村10：21着で中央幹線第4便はしお元気村10：27発に乗り換えると国保中央病院の受付時間に間に合います。 ・パターンダイヤの導入（第2便から第5便まで）します。
共通事項	<ul style="list-style-type: none"> ・3路線ともに現在の運行の乗り換えより、乗り換えにより移動できる地区及び地点数が増加しました。